

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成30年10月11日(2018.10.11)

【公開番号】特開2017-22702(P2017-22702A)

【公開日】平成29年1月26日(2017.1.26)

【年通号数】公開・登録公報2017-004

【出願番号】特願2016-133604(P2016-133604)

【国際特許分類】

H 04 J	11/00	(2006.01)
H 04 W	72/12	(2009.01)
H 04 W	72/04	(2009.01)
H 04 W	84/12	(2009.01)
H 04 W	56/00	(2009.01)
H 04 J	1/00	(2006.01)

【F I】

H 04 J	11/00	Z
H 04 W	72/12	1 5 0
H 04 W	72/04	1 3 2
H 04 W	84/12	
H 04 W	56/00	1 3 0
H 04 J	1/00	

【手続補正書】

【提出日】平成30年9月3日(2018.9.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の周波数成分を指定する情報を含み、複数の無線通信端末による周波数多重送信の実施を指示する第1フレームを送信する送信部と、

前記複数の周波数成分のうちの少なくとも1つの周波数成分で、第2フレームを受信する受信部と、を備え、

前記第1フレームは、前記複数の無線通信端末の各々の端末識別子を前記複数の周波数成分のうちの少なくとも1つに関連づけて指定する第1形態と、前記複数の無線通信端末が属するグループのグループ識別子を指定する第2形態のいずれか一方の形態を有する無線装置。

【請求項2】

前記第1フレームは、受信先アドレスを指定する第ための1フィールドと、送信元アドレスを指定するための第2フィールドとを含み、

前記第1フレームが前記第1形態の場合は、前記第1フィールドにブロードキャストアドレスまたはマルチキャストアドレスが設定され、前記第2フィールドに自装置のアドレスが設定され、

前記第1フレームが前記第2形態の場合は、前記第1フィールドに前記グループ識別子が設定され、前記第2フィールドに前記自装置のアドレスの特定位置のビットを変換した値が設定される請求項1に記載の無線装置。

【請求項3】

前記第1フレームは、受信先アドレスを指定するための第1フィールドと、前記周波数成分および前記無線通信端末を指定する情報の対を指定するための複数の第3フィールドとを含み、

前記第1フレームの前記第1フィールドにブロードキャストアドレスまたはマルチキャストアドレスが設定され、

前記第1フレームが前記第1形態の場合に、前記複数の第3フィールドのそれぞれに、前記周波数成分の識別子と前記無線通信端末の前記端末識別子の対が設定され、

前記第1フレームが前記第2形態の場合に、前記複数の第3フィールドのそれぞれに、前記周波数成分の識別子と前記グループ識別子の対が設定される

請求項1に記載の無線装置。

【請求項4】

前記第1フレームは、第4フィールドを含み、

前記第4フィールドに前記第1形態および前記第2形態のいずれかを指定する情報が設定される

請求項3に記載の無線装置。

【請求項5】

前記第1フレームは、送信元アドレスを指定するための第5フィールドを含み、

前記第1フレームが前記第1形態の場合に、前記第5フィールドには自装置のアドレスが設定され、前記第2形態の場合は、前記第5フィールドには前記自装置のアドレスの特定位置のビットを変換した値が設定される

請求項3に記載の無線装置。

【請求項6】

前記グループ識別子は、自装置により端末識別子を割り当てられていない無線通信端末のグループを識別する

請求項1ないし5のいずれか一項に記載の無線装置。

【請求項7】

前記グループ識別子は、マルチキャストアドレスである

請求項1ないし5のいずれか一項に記載の無線装置。

【請求項8】

少なくとも1つのアンテナをさらに備えた

請求項1ないし7のいずれか一項に記載の無線装置。

【請求項9】

I E E E 8 0 2 . 1 1 規格に従って通信を制御する

請求項1ないし8のいずれか一項に記載の無線装置。